

読まんかね



3月・4月 展示コーナー

鬼太郎フェリー就航記念展



1月20日に隠岐・境港間に鬼太郎フェリー（フェリーしらしま）が就航しました。今回の展示は鬼太郎フェリーにちなんで、鬼太郎の作者である水木しげるさんのイラスト画10点をはじめ、鬼太郎フェリー就航セレモニー時の写真、鬼太郎グッズ、水木しげるさんの著作品などを展示しています。イラスト画は水木しげる記念館からお借りしたもので、めったに見ることができない貴重なものですので、この機会にぜひご覧ください。また、水木しげるさんの本は図書館にある本ですので、展示が終了したら借りることができます。（予約受け付けます。）

水木しげるさんの本名は武良茂（むらしげる）です。水木さんは本の中で『「武良」の姓には由緒がある。隠岐諸島の島後にある西郷町に武良祭があり、武良トンネルが残っている。今、西郷には武良姓はないが、島から対岸の本土に渡った人たちが多かったのだろう。…』と書いています。（水木さんの幸福論より）少なからず隠岐と関係のある水木さんが生み出した鬼太郎をぜひ見に来てください。

図書館職員おススメスポット

水木しげる記念館

今回、鬼太郎フェリー就航記念展を開催するにあたって、境港にある【水木しげる記念館】まで行ってきました。境港のフェリー乗り場から800mのところなので、妖怪たちのブロンズ像が立ち並ぶ水木しげるロードをスタンプラリーをしながら行きました。記念館は水木さんの人生が展示品や映像で紹介されている「げげの間」や、妖怪たちのオブジェが迎えてくれる「妖怪の世界」、また世界中を飛びまわっている水木さんが各地でコレクションされたお面がたくさん展示してある「精霊の間」などなど、見どころがたくさんあります。子どもからお年寄りまで楽しめる空間ですので、鬼太郎フェリーで境港に到着したら、ぜひ足をのばしてみてください。

スタンプラリーの台紙『妖怪パンフレット』（100円）は記念館や境港市観光案内所だけでなく、水木しげるロード沿いの商店でも購入できます。スタンプを集めて観光案内所に持っていくとゴールスタンプとシールがもらえます。

今月の特集

『美容と健康』

冬の乾燥した空気にさらされたお肌はボロボロ・・・なんてことになっていませんか？
また、冬から春にかけて気温差があるこの季節は体調もくずしてしまいがちです。
体の内からも外からも美しくなりましょう。今月は美容と健康に関する本を特集しています。

【今月の特集】コーナーはカウンター前に設けています

島後図画作品展特選作品展示中

島後図画作品展で特選に選ばれた小中学生の絵画を雑誌コーナーに展示してありますので、ぜひご覧ください。



桃の節句



利用者の方からいただいたお雛様

図書館の玄関を入ったらすぐ正面に飾ってあります。

桃の節句の起源は古く、平安時代にさかのぼります。昔の日本には五つの節句（人日・上巳・端午・七夕・重陽）があり、当時この行事は貴族の間では、それぞれ季節の節目の身のけがれを祓う大切な行事でした。その中の一つ「上巳（じょうし）の節句」が後に「桃の節句」となりました。初節句のひな祭りは、単なるお祭りではなく、お七夜やお宮参りと同じく女の赤ちゃんの健やかな成長を願う行事です。赤ちゃんに降りかかろうとする災厄を、代わりに引き受けてくれる災厄除けの守り神のようなものです。省略せずにきちんとお祝いしてあげてください。

☆☆不明本が返ってきました☆☆

先月号の蔵書点検の結果、不明資料が126点としていましたが、大量に本が返ってきたため、70点に減少しました。